

つくばみらい市高齢者福祉計画・第8期介護保険事業計画（案）に対する
意見の内容および市の考え方

意見提出期間	令和2年12月14日（月）～令和3年1月13日（水）		
意見提出者数	2名	意見件数	8件

No.	意見項目	意見の内容	件数	市の考え方
1	P.70 地域リハビリテーション活動支援事業の具体的な数値目標の設定	<p>P.70 地域リハビリテーション活動支援事業の具体的な数値目標の設定を希望します。茨城県リハビリテーション専門職協会が茨城県の委託を受けて「茨城県介護予防リハビリ専門職指導者養成研修」を実施し、市町村からの介護予防事業や地域ケア会議の依頼を受けて対応できる理学療法士、作業療法士、言語聴覚士の人材を育成しております。</p> <p>研修修了者は、つくばみらい市在住・在勤の療法士も多数いるため、この仕組みを活用すれば、地域リハビリテーション活動支援事業は運用できると思います。</p> <p>計画ですので、具体的な数値目標があった方が良く考えます。</p> <p>具体的には、この事業の主となる地域ケア会議と住民運営の通いの場への関与、についてそれぞれの回数（年間）の目標を記載することを要望します。どうぞよろしくお願いいたします。</p>	1件	<p>■次のとおり修正します。</p> <p>地域リハビリテーション活動支援事業の教室開催数及び地域ケア会議や住民運営の場の関与回数を設定します。</p>
2	計画全体	計画の中で、第7期をどのように	1件	■原案どおりとします。

	<p>の意見</p>	<p>検証しているかが弱い。7期の評価としての章があっても良いと思う。そのことから、基本的に8期に目指すものが、7期の継続になっている。これは、毎年度、PDCAサイクルを活用して進捗管理を実施しているが、各年度の予算や事業の改善に反映していくことが、できていないことを表していると思われる。だから、継続されている施策の数値・評価を出せない。計画を作るにあたって、総合計画や地域福祉計画の施策との検証、社会福祉協議会との連携が弱いと思われる。例えば、総合計画での高齢者福祉の充実では介護予防の出前講座の数値目標をあげているが、当計画とは違う展開となっている。よつわ大学の検証もされていないと思われる。社協が行っている、ふれあいサロン事業やお達者クラブなども健康予防として、看板施策となるのではないかとと思うが、市の施策としてのポイントは低い。そのような意味で、高齢者福祉計画を作成するにあたって、市の全体の福祉計画との関係や国の7期の評価や8期に向けての施策を鑑み、市としての計画に挑む意気込みが弱く見えるのは残念である。</p>		<p>計画達成状況の点検・評価については、市が内部評価を行い、つくばみらい市介護保険事業計画等策定委員会等において、毎年、意見をうかがっております。</p> <p>計画策定にあたって、第7期計画中の進捗評価についてご報告、検討いただき、計画に反映させていただいております。</p> <p>また、総合計画や地域福祉計画の施策との検証については、各種計画の運営委員会等にて進捗、評価し、福祉分野においては連携を図ってまいります。</p>
3	<p>新型コロナ</p>	<p>コロナ禍対策に対して、新型コロナ</p>	<p>1件</p>	<p>■原案どおりとします。</p>

	<p>ナウウイルス感染症等への対応</p>	<p>ナウウイルス感染症等への対応（55P）とありますが、高齢者福祉計画としての、具体的な対策としても考慮されてしかるべきと思われた。</p>		<p>新型コロナウイルス感染症などの流行に備え、日頃から介護事業所などと連携し、感染拡大防止策の周知啓発、感染症発生時に備えた事前準備、感染症発生時の代替サービスの確保に向けた連携体制の構築に努めます。</p> <p>また、介護従事者へ向けた感染症に関する研修会を開催するとともに、県や保健所、医療機関と連携した支援体制の構築を図ります。</p> <p>また、介護予防の教室などの事業等については新型コロナウイルス感染症の影響により参加者数は減少しています。そのため、令和5年までに令和元年度時点の水準に戻せるように事業の周知などに努めます。</p>
4	<p>概要版や策定の審議過程について</p>	<p>パブリックコメントの資料として概要版や策定の審議過程が不明瞭な点も、改善していただきたい。</p>	1件	<p>以後、改善に努めます。</p> <p>また、概要版についてはパブリックコメント用とは別途計画書概要版の作成予定をしています。</p>
5	<p>介護人材の確保</p>	<p>新しく「介護人材確保プラットフォーム構築事業」として、市区町村において、関係機関・団体との連</p>	1件	<p>■原案どおりとします。</p> <p>本市でも、介護サービス量等を増加傾向で推計し</p>

		<p>携を図りつつ、総合的な介護人材確保を推進するための基盤を構築。(人材確保に向けた中核機関や協議会の設置等)を、計画に盛り込むようになっているが、この計画は、どのように考えているか？</p>		<p>ていることから、現状の介護職員数では足りなくなる恐れもあります。現段階では具体的な事業としては動いてはいません。また、介護人材確保に向けた取組としては、市単独での取り組みではなく、県や近隣市町村と広域的な確保に向けた取組について検討していく。</p>
6	計画の位置づけ	<p>3P 関連計画との位置づけで、「つくばみらい市総合計画」などの関連する各計画と十分に整合を図りながら推進します。</p> <p>とありますが、総合計画は関連計画ではあるが、上位計画である。また同じく「地域福祉計画」も福祉計画の上位計画と思われる。</p> <p>(2) 関連計画との位置づけではなく (2) 計画の位置づけが分かりやすいのではないか</p> <p>本計画は「つくばみらい市総合計画」及び「つくばみらい市地域福祉計画」を上位計画とする福祉分野の計画であり、整合を図る計画は、障がい者計画や健康つくばみ</p>	1件	<p>■次のとおり修正します。</p> <p>(2) 関連計画との位置づけを (2) 計画の位置づけに修正いたしました。</p> <p>また、以下のように内容を修正いたしました。</p> <p>本計画は、高齢者保健福祉に関する総合的計画として、本市の特性を踏まえるとともに、最上位計画である「つくばみらい市総合計画」と整合性を図り策定する計画です。</p> <p>また、本市の福祉における上位計画である「つくばみらい市地域福祉計画」をはじめ、「つくばみらい市障がい者計画・つ</p>

		<p>らい 21 プランだと思う。</p> <p>茨城県における総合的な高齢者福祉計画「いばらき高齢者プラン 21」、地域ケア体制の整備に関する構想などの計画と整合を図るのではなく、連携ではないか。それから「第 7 次茨城県保健医療計画」と名称を明記した方がいい。</p>		<p>くばみらい市第 6 期障がい福祉計画及び第 2 期障がい児福祉計画」、「健康つくばみらい 21 プラン」等の関連計画と関係性を保持するものとします。</p> <p>さらに、茨城県における総合的な高齢者福祉計画「いばらき高齢者プラン 21」、地域ケア体制の整備に関する構想、「第 7 次茨城県保健医療計画」などの関連計画との連携を図ります。</p>
7	見守りサポート事業	<p>49P</p> <p>2 見守りサポート事業</p> <p>コロナ禍で、皆さんで集まって行う、講座や体操などが、できない状況にあることから。見守りサポートの拡充が必要と考えます。一人住まいの方への、お元気コールなど掛け声などが重要になると思いますので、コロナ禍対策で拡充をする必要があると考えます。</p>	1 件	<p>■原案どおりとします。</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響により、介護予防事業や各種講座等が中止または、縮小となっています。閉じこもりなども懸念されることから、見守りについては、見守りサポート事業に限らず、充実していきます。</p>
8	総合福祉センター	<p>59P</p> <p>4 老人福祉センター(つくばみらい市総合福祉施設きらくやまふれあいの丘) 老人福祉センターは、健康の増進や教養の向上などを行うため、レクリエーション等を通じた交流や仲間づくりを行うための施設です。</p>	1 件	<p>■次のとおり修正します。</p> <p>④老人福祉センター(つくばみらい市総合福祉施設きらくやまふれあいの丘)</p> <p>老人福祉センターは、健康の増進や教養の向上な</p>

		<p>施設の活用が施設の紹介になっている。施設の活用として、どのような施策をしているのか？したいのか？さっぱり分からない。社協が指定管理者として運営をしている施設で、高齢者福祉計画として、どのように位置付け、どのような施策を展開しているのか、明記すべきである。すこやか福祉館（社協での表記）と老人福祉センターとどちらなのか？つくばみらい市総合福祉施設きらくやまふれあいの丘では、劇場やテニスコートも入り、名称が混乱する。</p>	<p>を図るため、レクリエーション等を通じた交流や仲間づくりを行うための施設です。</p> <p>高年クラブの活動の場や介護予防教室の開催、またゲートボールやグラウンドゴルフなどができる場所として活用し、高齢者が生き生きとした生活が送れるよう支援していきます。</p>
--	--	--	--